

5
27

5
29

「眼鏡の聖地」SABAEをアピール!

響陽会館で「サバエメガネメッセ2016」開催

県内では19年ぶりの開催となった今回の展示会には、約90社が出席し、眼鏡枠製造の国内シェア9割以上を誇る、産地「福井・鯖江」の総合力を発信するにふさわしく、各社自慢の最新作や自社ブランドが一堂に披露されました。また、眼鏡の技術を生かした医療器具やウエアラブル商品、カメラの映り込みによるプライバシー侵害を防ぐ眼鏡「プライバシーバイザー」の登場など、新分野の展示も来場者の目を引いていました。同会場で開かれた「めがねフェス」も眼鏡にちなんだ食べ物や多彩なステージイベントが繰り広げられるなど、会場は3日間通してにぎわいました。



各社の最新作のメガネなどが紹介されたメイン会場

5
30

親子で交流・広がる子育ての輪

「ハーフバースデイ」で育児のコツ学ぶ



子育ての悩みを相談し合うお母さんたち

市が今年度から始めた「ハーフバースデイ事業」が神明公民館で開かれ、親子13組が参加しました。この事業では、絵本の読み聞かせ方法や手遊びなどを紹介しているほか、子育てマイスターをはじめとする相談員が悩み事にも対応してくれます。参加したお母さんは「近い年齢の子どもが同じ地区にこんなにいることを知らなかった。悩み事なども相談できて良かった」と笑顔で話していました。また、2人目、3人目の子を持つ先輩ママから「子どもの寝かし付け」のアドバイスをもらうなど、母親同士の交流も盛んに行われていました。

6
2

東陽中生や市民が参加し水防訓練

土のう積みなど防災意識を高める

市水防訓練がこの日、東陽中と近くの鞍谷川堤防付近で行われました。生徒や消防団、市職員など319人が参加し、土のうを作って堤防に積み上げる作業や堤防近くの漏水を防ぐ工法などを学び実践しました。東陽中2年生130人は、土のうをバケツリレーで堤防に運び、消防隊員に「土のうの結び目は下にして積む」など指導を受けながら、隙間なく土のうを並べていました。水難救助訓練では、川で溺れた人を消防隊員が助け、県の防災ヘリで引き上げ搬送しました。迫力の訓練を参加者は息をのんで見守っていました。



堤防に土のうを積み東陽中の生徒たち

6
10

危険物火災に備え、初期対応きびきびと

「危険物安全週間6/5～11」に合わせて消防総合訓練実施



初期消火に当たる自衛消防隊員の皆さん

訓練は、KBサーレン北陸合織工場（下河端町）の重合棟1階から作業中に出火したとの想定で行われました。工場の自衛消防隊が火元に駆け付け、小型動力ポンプや屋外消火栓を使って初期消火に当たるなど、終始きびきびとした行動が目を引きました。また、化学消防車とはしご車も出動し、放水や逃げ遅れ建物屋上に取り残された従業員の救助に取り組みました。訓練後、谷田益廣工場長は「適切な情報の伝達と迅速な初期消火の対応ができた。訓練を重ね、さらに安全意識を高めたい」と述べました。

6 たくさん食べて獣害対策お願いね!

10

河和田川堤防で若狭牛放牧

イノシシによる農作物被害対策と雑草管理の労力低減のため、河和田地区の住民グループ「河和田東部美しい山里の会」は、敦賀市の牧場から借りた妊娠中の若狭牛2頭を沢町の河和田川上流の堤防に今年も放牧しました。妊娠中の牛は気性が穏やかになるため、放牧に適しているとのこと。この活動は今年で10年目を迎え、放牧期間中は会員が毎日交代で牛の様子を見るほか、牛を見に来る近隣の住民も多く、そのことも獣害対策に効果を挙げているようです。なお、放牧期間は11月下旬までを予定しています。



移動の疲れも見せず、早速草を食べる若狭牛



1階ロビーにも新しい作品がズラリ

6 市役所で芸術鑑賞しませんか?

13

市庁舎ギャラリーに新しい作品10点が仲間入り

市では、平成26年4月の庁舎耐震改良工事完了を機に、市に縁のある作家たちの作品を「市庁舎ギャラリー」として市民ホール、階段、踊り場、廊下などへ展示し、年に1回のペースで入れ替えを行っています。今回新しくギャラリーに仲間入りしたのは、チョークアーティスト・吉崎幸子さんの作品6点、アニメーション作家・久里洋二さんの作品4点です。市役所にお越しの際は、ぜひ、庁内をぐるっと探索し、お気に入りの1枚を見つけてみてください。



みんなで作ろう!

若くて元気なまち さばえ vol.2

【問合先】健康課
☎52-1138

「さばえ健康いきいきプラン（第6次鯖江市保健計画）」の、各分野の取り組みについて紹介します。ぜひ、この機会に自分の健康そして家族の健康に関心を持って、健康づくりにチャレンジしましょう!

【健康づくりの目標】～健やかな生活習慣の実現を目指して～

実践・分野	休養・心の健康づくりの推進	飲酒の改善	喫煙の改善
スローガン	～休息とってリラックス～	～適量、適度が一番!～	～やめて良かった やめてくれて良かった～
現 状	<ul style="list-style-type: none"> ・3歳児の午後10時以降に寝る子は、約20% (3歳児健診アンケートより) ・H21～H25年集計の年代別自殺者の割合は、30歳代(約23%)と60歳代(約20%)が高い。(市保健衛生統計より) 	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠中の女性の飲酒の割合は、約2% (母子健康手帳発行時アンケートより) ・飲酒日に3合以上の飲酒者の割合は、40歳、50歳代の男性が高い。(鯖江市国民健康保険加入者の特定健診質問票より) 	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠中の喫煙者の割合は、3.8% (母子健康手帳発行時アンケートより) ・成人の喫煙率は、男性29.0%、女性3.5%で減少傾向。(H23県民健康・栄養調査より)
わたし流に チャレンジ しませんか	<ul style="list-style-type: none"> ★親子のふれあいを大切にしよう。(メディアには頼りません。) ★悩みは早めに周囲の人や専門機関に相談しよう。 ★質の良い睡眠を保ちましょう。 ★生きがいを見つけ社会参加をしよう。 	<ul style="list-style-type: none"> ★妊娠中は飲酒をしません。 ★適量、適度で飲酒を楽しもう。 	<ul style="list-style-type: none"> ★子どもをたばこの煙から守ろう。 ★自分や家族のために禁煙に取り組もう。 ★禁煙は、周りの人の協力で取り組もう。 ★上手に禁煙外来を利用しよう。 



※一人で困ったときは、ぜひ健康課へご相談ください。あなたに合った取り組み方を一緒に考えましょう!

